

平成26年度一宮町まちづくり町民提案事業一覧

【団体提案型】

NO.	団体名及び 代表者氏名	事業名	当初事業費	補助要望額	補助対象事業費	評価点(60点満点) (補助金査定率)	補助決定額	審 議 内 容
1	一宮町の郷土祭りを盛り上げ隊 福辺 克吉	一宮町の郷土祭り盛り上げプロジェクト	100,000円	66,000円	100,000円	48 (80%)	66,000円	町民がひとりでも多く伝統ある祭りに参加してもらいたいという目標は明確でよいです。また、一緒に取り組む仲間も増え、祭りの情報発信、写真コンクールの開催など興味喚起に努め、スポンサー支援、テレビ取材、カレンダー販売などに成果が顕れていると思います。 事業が全体的に縮小している印象を受けます。地元の盛り上げなのか、観光客向けの見せる取り組みなのがいまいです。町民（子どもから高齢者まで）観光客など誰をターゲットにするかで大きく変わってきますので、その辺りを明確にする必要があると思います。 【本年度は、3年目でもあり事業実績も考慮し、要望どおり 66,000 円の補助額とする】
2	「大正・昭和の一宮ものがたり」を残す会 堀内 正範	「大正・昭和の一宮ものがたり」を残すプロジェクト	375,000円	250,000円	375,000円	55 (92%)	250,000円	「ものがたり」を編んで残す（遺す）取り組みの視点がよいです。プレゼンも上手で快適でした。これが冊子になり町の人々に読んでもらえれば元気が出ることでしょう。スタッフもそこその年齢の方々のようにみうけられますので、今こそ取り組むべきではないでしょうか。 町の歴史と町民目線で紐解いていこうとする試みはとても高く評価できます（オーラルヒストリーとしての価値あり）過去と現在の対話、つまりどのような分析として成果を現していくのか、更に工夫が必要と思われます。 【要望どおり 250,000 円の補助額とする】
3	Ironoki 野口江梨奈	子供から大人まで学べるコミュニケーションスペース	(当初) 1,100,000円 (再) 420,000円	(当初) 500,000円 (再) 280,000円	(当初) 500,000円 (再) 420,000円	32 (53%)	148,000円	狙いは、とてもよく理解できるが町民に浸透させていく方法を工夫する必要があると思われます。自分たちの活動はいいことだということが前提になりすぎているのか、地域交流が広がるためには何が必要か更に考えてもらいたいです。 組織運営や予算執行が安定的に行われ広く町民にその結果(交流)が普及するかがポイントであると思います。更に多く町民が参加できる様なお努力を期待します。 【再度事業内容を精査し、評価点数による補正を行い 148,000 円の補助額とする】
4	138子育てネットワーク 藤井 幸恵	子育てサポート「あずかり♡スマイルタウン」	105,000円	70,000円	105,000円	52 (86%)	70,000円	自立に向けて何をしていくべきかひとつ1つを整理していくことが必要と思われます。サポート体制を更に充実させていくことによって、町の子育て支援とうまくつながってくるような連携を考えてもいいのではないのでしょうか。 【要望どおり 70,000 円の補助額とする】
5	一般社団法人サーフライダー ファウンデーションジャパン 柴崎 広美	自然と笑顔 新たな海岸利用方法「遊びと学び」	450,000円	300,000円	450,000円	45 (75%)	225,000円	ウォークラリーとしてクリーン活動をしていくことで新旧住民の双方に色んなことを開いていくきっかけになると思います。サーフィンをやっている人たちという固定観念があると思いますので、色んな立場、世代の人たちが参加したいと思える人口を多様につくってほしいです。 【評価点数による補正を行い、225,000 円の補助額とする】
団体提案型 計			1,450,000円	966,000円	1,450,000円	—	759,000円	

【課題提示型】

1	渚のファーマーズマーケット運営委員会 室川 典弘	道の駅実証実験(渚のファーマーズマーケット)	700,000円	500,000円	700,000円	57 (95%)	500,000円	着実に事業を展開し、維持しており高く評価できます。各方面への働きかけを更に広げていくことで事業のかけ算、つまり相乗効果を生み出してほしいです。更に道の駅につながる可否を早めに見極めてほしいです。 【計画どおり 500,000 円の委託とする】
課題提示型 計			700,000円	500,000円	700,000円	-	500,000円	

